

事務事業 No./名 称	■サービス部門 教総-14 中学校施設整備事業				ザイムスコード及び個別事業名		
	□支援部門				1180	中学校改築事業	
主管課	学校施設課		関連課				
分野名	学校教育						
目標 (目標値)	市立中学校9校の良好な教育環境を確保します。						
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備 考			
	人 口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳) ※各年5月1日現在			
	世 帯 数	78,131世帯	77,430世帯				
	生 徒 数	3,046人	2,940人				
運営資源 状 況	決 算 値	300,246千円	488,681千円	21年度人件費 8,683,109円/人 (20年度人件費) 8,819,250円/人	指標と評価		
	(国・県)	172,971千円			指標	数値目標なし	
	(負担金等)				評価		
	(一般財源)	127,275千円	488,681千円		◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		
	人員配置数	0.2人	0.2人				
	人 件 費	1,737千円	1,764千円				
	協 働 の パートナー						
事務事業 運営経費	総事業費	301,983千円	490,445千円		20年度		
	市民1人当 りの経費	1,709円	2,779円		21年度		
	対象者1人 当りの経費	99,141円	166,818円		22年度		
ベンチマ ーク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団 体 名					23年度	
						最終年度 (年度)	
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか)					
	創意・工夫 ・課題等の 改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか)					
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか)					
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか)					
一次評価(課長評価)				二次評価(部長評価)			
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了							
評価結果	改善の必要性	第二中学校改築事業については 年次計画どおり着実に事業を進め ている。今後は、大船中学校の改 築に努めたい。		評価結果	改善の必要性	第二中学校改築後は、大船中学 校の改築を最優先課題とし、併せ て、トイレ改修等良好な教育環境 の確保に努めたい。	
A	無			A	無		
課 長 名		学校施設課長 中里 一男		部 名・部 長 名		教育総務部 宮田 茂昭	